



【学校教育目標】

心豊かにたくましく生きる子供の育成

<めざす児童像>

敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子

剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子

修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

3/14 令和3年度 第135回福井市安居小学校 卒業式



新型コロナウイルスの感染が拡大している中でしたが、第135回卒業式が無事行われました。今年度は1～4年生は教室で、5年生は体育館でと、2年ぶりに在校生も参加しての卒業式となりました。卒業生の立派な返事や優しい歌声、在校生代表の心のこもったお別れの言葉に互いの心が通い合い、厳粛さとともに温かい雰囲気にも包まれた、素晴らしい卒業式になりました。

<校長式辞> (一部抜粋)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、一人一人に手渡した卒業証書は、「6年間の努力の結晶」です。同時に家族の方々の皆さんに対する「愛情の結晶」です。これまで育てていただいた家族の方々への感謝の気持ちをしっかりともち、この卒業証書を大切にしてください。



(中略)これから、皆さんは、中学校へ進学し、さらに自分の力を引き出し、高めていく大事な時期を過ごすこととなります。ここまで成長してきた自分の力を信じて、堂々と希望の一步を踏み出してください。



今年度は、夏に東京オリンピック・パラリンピック、冬に北京オリンピック・パラリンピックが開催されました。皆さんはどんな場面が印象に残り、選手の姿から何を学んだのでしょうか。私が特に心を打たれたのは、スノーボード男子ハーフパイプで金メダルを取った平野歩夢選手です。(中略)平野選手は本番直前まで、普通の選手の2倍以上の練習をこなしてオリンピックに臨んだ

そうです。(中略)平野選手は「自分の限界に挑戦し、その先の自分を信じてあきらめずにやってきてよかった」と心境を綴っています。そして、家族や周囲の人に感謝すると共に、最大のライバルであり、これまでスノーボード界を牽引してきたショーン・ホワイト選手にも「チャレンジする姿をいつも見せてくれた」と最大限の感謝と尊敬の意を表していました。偉業を達成しても、周りの人への感謝を忘れず、他の選手をリスペクトする平野選手の人間としての素晴らしさを感じました。

皆さんには、長い歴史と伝統を持つ本校の卒業生として自信と誇りを持ち、(中略)夢の実現に向け、前向きに、地道な努力をしてほしいと願っています。そして、周りの人に感謝する心を常にもつとともに、互いのよさを認め合い、高め合っていける仲間をこれからの人生で是非見つけて、ともに未来を切り拓いていってください。

(中略)皆さんの健康、発展と幸せを、そして、本校で育んだ強い絆が、いつまでも続くことを祈っています。



第3回 資源回収 (3/4)

ご協力ありがとうございました

雪がとけ、子供たちが自転車に乗る機会が多くなります。ヘルメットを着用し、自転車に乗る場合のルールを守って交通事故に十分注意するよう、声かけをお願いします。

一年間、本校の教育活動にご理解・ご支援をいただき、誠にありがとうございました。

この学校だよりは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でもご覧になれます。

----- 切り取り線 -----

「児童の声・保護者の声・地域の声」ご意見や感想をお知らせください。学校 HP からのメールでも構いません。

年 名前 (無記名でも結構です)